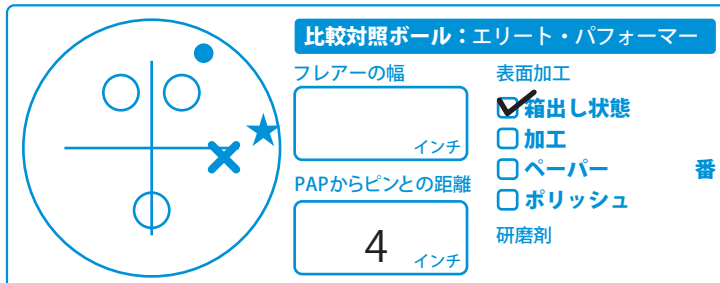
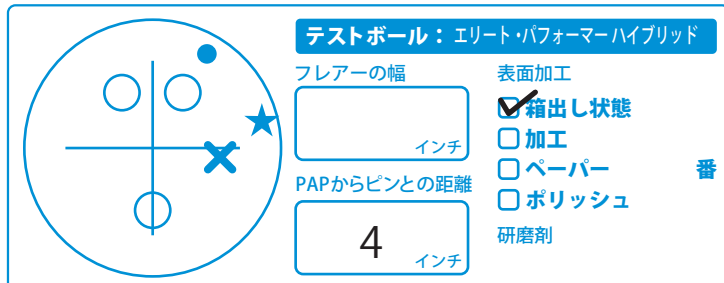


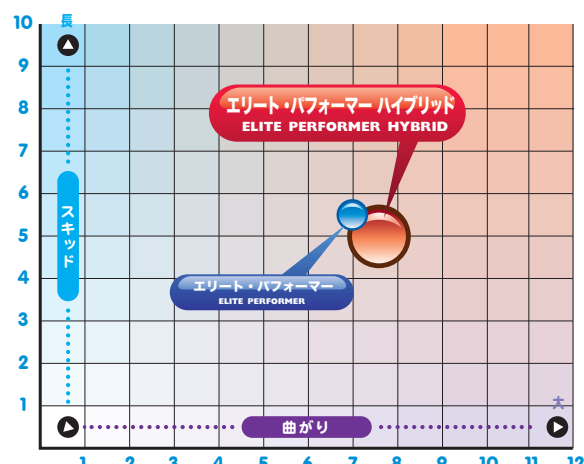
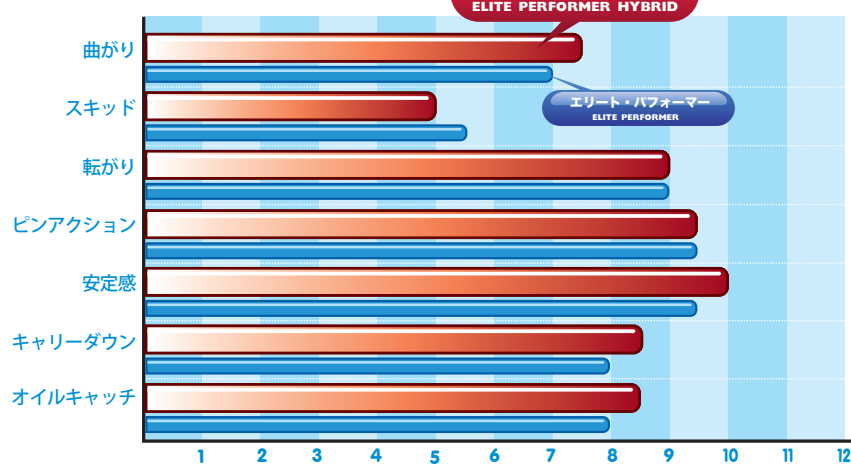
# ボールの特性レポート BALL REPORT



ボール名	エリート・パフォーマー ハイブリッド	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.550	△RG	0.035	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	



ヘビー  
ミディアム  
ライト  
バフ



## ボールの評価

ELITE PERFORMER HYBRID —「シリーズの隙間」を埋める、完成度の高い進化形ELITE PERFORMERシリーズは、PRO-amブランドらしい扱いやすさと実戦性能のバランスに優れ、幅広いレベルのボウラーから支持を集めてきました。その中で今回登場するELITE PERFORMER HYBRIDは、前作Pearl仕様から一見シンプルな素材変更に見えながら、実際にはシリーズ全体の完成度を一段引き上げる存在として位置付けられています。

最大の変更点は、カバーストックをPearlからHybridへと変更したところですが、その影響は想像以上に大きいです。

前作のELITE PERFORMER (PEARL)は、走りの良さとバックエンドでの明確な動きが魅力で、ドライ寄りのコンディションや後半戦で力を発揮するモデルでした。一方で、ミッドレーンの安定感やオイル耐性という面では、やや割り切ったモデルでもありました。今回のHybrid化により、レーン手前の直進性を保ちながらも、ミッドレーンで“面で捉える”ような安定感が加わっており、単に早くなるのではなく、「溜め」が効く分、ピン前での動きが素直で、角度を付けても暴れにくい印象です。

現在のPro-amブランドはシリーズ内でのすみ分けも非常に明確で、Solidはオイルのあるコンディションで安心してラインを作れる土台役。Pearlは走りを最大限活かし、後半や薄めのオイルで威力を発揮する切り札。そしてこのHybridは、その中間に位置しながらも、最も使用頻度が高くなり得る“万能ゾーン”を担っています。また、同シリーズとして発売されているFLEX ZONEやSPEED STRIKER PEARLとの差別化もはっきりしており、FLEX ZONEがレーン変化に強く、コントロール性を重視したモデルであるのに対し、ELITE PERFORMER HYBRIDはより俊敏な反応と安定感との両立を目指す、汎用性に寄せた設計。SPEED STRIKER PEARLのような鋭さやキレを前面に出すのではなく、ライン取りの幅と安定感で勝負するボールと言えるでしょう。

## 特記事項

ELITE PERFORMER HYBRIDは、シリーズの“空白”を埋める存在でありながら、単なる中間モデルに留まりません。SolidとPearlを繋ぎ、他シリーズとの差別化も明確にすることで、PRO-amラインナップ全体の完成度を高める一環として仕上がっています。